

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	腫瘍性病変あるいは術後の後天性下垂体視床下部障害による代謝障害に関する検討 (B25-106)
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学医学部内分泌代謝内科学 助教 久保 晴丸
他の研究機関および 各施設の研究責任 者	他の研究機関の参加はありません。
本研究の概要・背 景・目的	<p>肥満症は、身長と体重から算出される Body mass index(BMI)が 25 kg/m² 以上の状態(肥満)かつ内臓脂肪蓄積や代謝異常・高血圧症などを有し減量を要する状態と定義されます。</p> <p>肥満の病態は原発性と二次性に分かれ、遺伝子異常や内分泌疾患(ホルモンの病気)などが背景にある場合には“二次性”として区別されます。</p> <p>今までの報告では、肥満全体の中に二次性肥満症が占める割合は 10%前後とされ、その一部には下垂体や視床下部という食欲を調節する脳の機能が傷害された肥満症が存在しています。しかし、このような背景を持っていても肥満を呈する人もいれば肥満にならない人もいます。</p> <p>このような背景から、今回我々は、肥満症における重要な二次性要素である下垂体や視床下部疾患に着目し、肥満症あるいは各代謝疾患や臨床指標について経時的なデータを収集し、それぞれの患者さんごとの特徴を調べることにしました。</p> <p>この研究を通して、個々の病態に合った最適な治療法を提供する新たな治療法の開発につながる可能性があります。</p>
調査データ 該当期間	1971年7月1日から研究機関の長の許可日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	少なくとも半年以上の通院歴がある、上記期間内に当院で頭蓋底腫瘍に対する手術を実施され(頭蓋底腫瘍に対する手術加療を行った記録のある症例、あるいは病名に頭蓋底腫瘍(髄膜腫、胚細胞腫、頭蓋咽頭腫、ラトケ嚢胞、機能性及び非機能性下垂体腫瘍)を解剖学的な視床下部障害ありと判断された患者さん)、当院糖尿病・内分泌代謝内科における受診を有する患者さんを対象としています。
研究の方法 (使用する試料等)	<p>利用する情報</p> <p>調査対象となった患者さんの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用し、解析を実施します。</p> <p>1971年7月1日から研究機関の長の許可日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。</p>
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日: 研究機関の長の許可日から

個人情報取り扱い	<p>利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>糖尿病・内分泌代謝内科学の研究費で実施します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学病院 糖尿病・内分泌代謝内科・助教 担当者：久保 晴丸(クボ ハレマル) 電 話：042-778-8809</p>
<p>備 考</p>	<p>なし</p>